熊本地震の支援カンパ

１２６４４７円

ご協力ありがとうございました。

泉北教育

NO.2044　2016.5. 30.
発行　泉北教職員組合
〒594-0071　和泉市府中町6-12-2
TEL0725-41-1953 Fax0725-44-6570
E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

「チャレンジテスト」中止、撤回を

生徒の努力　や　教職員の労苦を　府教委は　どう考えているのか

一月に実施された「中学校チャレンジテスト」結果に基づく評定の修正に対して、府下各地から、大きな批判の声があがっています。

左の資料は、ある中学校からの要望書です。

そこには、様々な問題点を列挙した上で最後に、

『学校で一年かけて、責任を持って評価したものを、たった一回のペーパーテストで修正させられるなど、到底認められない。

生徒のために一生懸命つけた評価はなんだったのか。生徒にも保護者にも説明できない。』

と結んでいます。

そのような中、六月二三日には『三年生チャレンジテスト』が実施されようとしています。

中止・撤回を求めます。

チャレンジテストによる評価修正の問題点

◇　そもそも評価は入試のために出すものではない。

◇　本校では、絶対評価完全実施に向けて、数年前から研修、試行をかさね、観点別、評定とも基準を明確にして、各教科責任を持って評価している。

◇　府教委も研修等で、ペーパーテストでの評価の割合は４割以内にし、残り６割は授業態度や発表、提出物で評価するように指導していたはず。

◇　それをたった一回のペーパーテストで評定の範囲を決め、範囲外なら修正するなどあり得ない。

◇　府教委は批判をさけるため、合理的な理由があれば、協議すると伝えていたし、保護者向けの案内にも、総合的に判断して学校が決めると書いていた。

◇　だから本校では、協議に間に合うように、評価締め切りを前倒しし、評価を出したが、やはり、多数の修正対象者が出た。

◇　本校では会議を行い、修正しない合理的な理由のある生徒について、詳細な資料も付けて協議を申請した。
（例）授業での発表などの平常点、定期テスト、実力テスト、提出物等、すべて５にあたいする生徒がチャレンジテストで１点差で４に修正しなければならないが、どう考えても修正すべきでない‥‥　等

◇　ところが府教委は、協議の対象にならないと門前払いした。協議対象は、途中で退席したとか、大幅に遅刻したとかで、まともに受験できなかった場合だけだと言っている。詐欺のような話である。

◇　この考えで行くと、一年を通して５の成績のものが、体調不良で、たった一回のテストの点が悪かっただけで、３や２もあり得る。こんなことがまかり通れば、受験しない方がいい生徒が出たり、テスト問題を見て、難しかったら退席した方が良いことになる。また、チャレンジテストさえいい点を取ればいいと考える生徒が出てきてもおかしくない。

◇　さらに、チャレンジテストの採点の信憑性も疑わしい。何故ならテストの原本が返されないため、採点間違いを確かめられない。1点差で評定が変えられるのにである。

泉北教組定期大会

同女性部定期大会

日 時：６月１４日（火）
午後５：３０～

場 所：和泉市コミセン
１Ｆ　大集会室

多数ご参加ください

職場要求アンケート

ご協力お願いします

泉北教組は、各市町教育委員会に対し、次年度予算編成に向けての要求書を夏休み中に提出し、２学期に交渉を行います。

現在、要求書の作成にあたり、「職場要求アンケート」を行っています。

アンケート項目は以下のようなものです。

ご協力、よろしくお願いします。

○労働時間について
○自宅への持ち帰り仕事
○泊を伴う学校行事の振り替えについて
○勤務時間についての意見
○職場での管理職等によるパワハラ等のハラスメントについて
○改善してほしい教育環境や労働環境について
等

「集団的自衛権」の行使反対。教え子を再び戦場に送るな。